

読みたい聴きたい

福岡市内の書店『ブックスキューブリック』のオーナー・大井実さんに、毎回テーマに沿った本と音楽を紹介していただきます。ジャンルを超えて楽しめる作品にぜひ、触れてみてください。

撮影/スタジオパッション

ココロに、 ウツクシク

(詩とジャズの入り口)

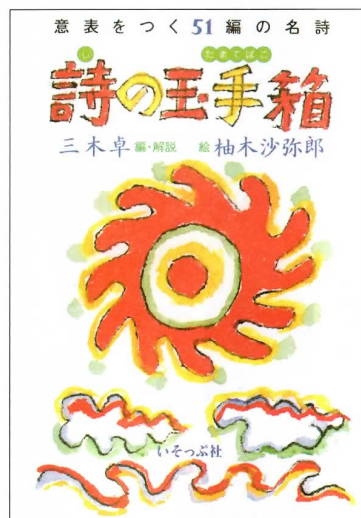
今まで手にできなかつたジャンルの作品は、
分かりやすくして親しみやすいものからどうぞ。

店頭でお客様から「詩集を買いたいけれど、どれを選んだらいいか分からない」といった相談を受けることがあります。一般的に、詩は小説やエッセイに比べて芸術性が高く嗜好性も強いいため、難解でとっつきにくいという印象があるようです。

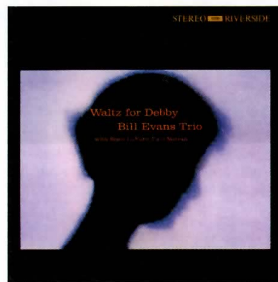
そんな方に私がおすすめしているのが『詩の玉手箱』。詩人の三木卓が、一年を通してひと月ごとに季節のイメージに合った作品を選出した一冊で、谷川俊太郎や金子みすずをはじめ、W・S・シエーク

スピアなど古今東西の筆者による作品が紹介されています。内容は親を慕った詩や恋愛を詠ったもの、雄大な自然を映し出したものなど、私たちの日常を切り取ったようなものばかり。分かりやすく、親しみやすい言葉遣いも特徴で、詩の入門書としてはとっておきの本ではないでしょうか。

この本でトップを飾っている、中原中也の作品が特にお気に入り。菜の花畑に彼の赤ちゃんを寝かせた様子を描いていて、うらかな春の様子と父親としての中



『詩の玉手箱』
三木卓 編・解説 / 柚木沙弥郎 絵
いそづ社
1,680円(税込)



『ワルツ・フォー・デビ+4』
ビル・エヴァンス
発売元/ユニバーサル クラシック&ジャズ
1,800円(税込)
UCCO-5001

■大井実さん
話題の一冊から普遍的な作品を揃える福岡市内の書店「ブックスキューブリック」のオーナー。10月には東区箱崎に第2店舗もオープンしました。お茶を楽しめるカフェスペースも併設しているそうです。
ブックスキューブリック
福岡市中央区赤坂2-1-12 ネオグランデ赤坂1階
☎092-711-1180 <http://www.bookskubrick.jp>

